

# 広野原



水戸市立飯富小学校  
学校だより 第25号  
平成27年12月21日

## 12月もわくわくドキドキすることがたくさんありました。



↑いただいたサケの卵  
養魚場で稚魚を観察→

### 5年生がサケの飼育を始めます。



那珂川漁業協同組合さんから、国の補助事業の一環として本校にサケの飼育セットと魚卵をいただきました。12月16日に5年生の代表児童3名が魚卵をいただきに城里町まで出かけました。魚卵はすでに発眼していて小さな黒い目が確認できます。これから稚魚がふ化し放流してもいい大きさになるまでの間、5年生が一人一人の自宅で管理し、育ててもらうことにしました。2月下旬から3月上旬の間には育った稚魚を藤井川に放流する予定です。学校でも飼育しますので、来校された際にはぜひご覧ください。



### 飯富中学校の山崎先生が音楽の授業に来てくださいました。

12/10(木)には1年生の音楽の授業に来てくださいました。ピアノを弾きながらタンバリンをたたくなど、その神業に1年生もびっくり！歌の情景を思い浮かべながら歌うことを教えていただきました。

15日(火)には、3年生の音楽の授業に来てくださいました。あまり見ることのないアルトリコーダーやとても小さなりコーダー、そしてトロンボーンを実際に演奏してください、児童の目がとても輝いていました。



### 集会委員会がロング昼休みを使って楽しいイベントを開いています。

前は校庭でブラジルの鬼ごっこで楽しませてくれました。1年生から6年生までチームになって相談したりしながら盛り上がっていました。

17日には、体育館の壁に巨大なクリスマスツリーがお目見え。参加した子どもたちは一人一人折り紙でミニサンタやベルなどを作り、巨大ツリーに飾ってもらいました。

これらの様子は学校のHP(ブログ)にも写真を多数掲載しています。ぜひご覧ください。



### わくわく活動をいろいろな場所で行っています。

12月からまた体育館が使用できるようになり、わくわく活動も遊びの充実が図られてきました。体育館でまとまって遊ぶグループ、校庭で伸び伸びと鬼ごっこをするグループ、生活班の教室で他の班に気兼ねすることなく和やかに遊ぶグループなど、場所によって遊びの内容も変わってきます。6年生を中心として下級生も一緒になって遊んだり、次回の遊びを考えたり、協力し合う縦割り班活動が見られています。

## お知らせ

学期末保護者会の折に各学級で話題となった内容のうち2点についてご説明をさせていただきます。

### ◆自転車に乗れる区域について

安全面を考慮して、低学年は家の周り、中学年は地区内、高学年は学区内で自転車に乗るよう指導をしています。このことは冬休みに向けた学年だよりにも掲載しました。ご家庭でのご協力をよろしくお願いいたします。

### ◆持久走大会での一般車への対応について

昨年度の反省を踏まえて今年度は、児童が中学校の門を出た後車道を走らせることにしました。それに伴い、同時時間帯に通行してきた一般車両に対して最初の頃に通行止めの対応をしてしまったことは行き過ぎでした。来年度は運転手さんに最後の児童が走り過ぎるまで待っていただくなど協力をいただきながら進めていきます。

### ◆12月のすこやかタイムでは以下のことを指導しました。

低学年向け；マスクの正しい付け方と咳エチケット  
中・高学年向け；外で元気に体を動かすことの大切さ

### ◆毎月1日と15日の朝の立哨活動、本当にお世話になりました。



←玄関にクリスマスツリー！  
掲示委員会が作成↓

